



奈良の輝く 企業×起業 vol.55

「ママがまるなら、
子どももまる」
を理念に母子支援

株式会社COMARU

代表取締役

すず さ まど か
鈴木 円香 さん

産前産後の母親の不安解消へ

奈良県の総合病院の助産師、行政の保健師を経て、2020年に助産院「まる眼鏡ママ相談室」を開設しました。その後、病気を抱える母親や誰にも頼れず悩んでいる母親にもっと寄り添いたいという思いから、2021年に株式会社COMARUを設立。翌年には県内初となる母子支援特化型の訪問看護ステーション「まるまる」をスタートさせました。

現在、在籍する助産師や看護師、リハビリスタッフが、行政のサービスや小児科医、妊婦さんの主治医と連携しながら身体管理や産前産後の保健指導を行っています。また、妊娠中や産後の心のケア、産後うつ病の早期発見や支援など、自立支援医療制度や乳幼児医療制度を適用した訪問看護も実施しています。

子育てを頑張る母親にゆとりを

当初は総合病院在職時にお世話になった小児科医などからの紹介が中心でしたが、最近は母親本人から「まるまる」へ直接SOSが入るケースも増えています。利用する人の状況は、もともと疾患のある方、双子などの育児で手が回らない方などさまざまです。「誰にも協力が得られず悩んでいる…」といった声も多く寄せられています。私たちの役目は、母親の自立に伴走する支援を行なことです。育児サポートやご家庭でできる工夫をお伝えしたり、話に耳を傾けたり、体力や気力を回復させるための休養や睡眠がとれる環境を整えたりしながら、お母さんが「自分なりの子育て」を見つけていく姿を大切に支えています。困ったときには「こうあるべき」という母親像にとらわれず、自分を責めないでほしい。そのためには、不可欠な自己肯定感を育てる関わりを続けています。



COMARU
株式会社COMARU

所 大和郡山市筒井町463-1
ふあみ一ゆ筒井 2階12号
050-1807-4162
comaru.co.jp

母子に特化した訪問看護ステーション、助産師コミュニティを運営。困りごと解決アプリなども開発。



ママがいきいき楽しくできれば、子どももいきいきできる。このことをモットーに私たちは訪問看護を行っています。今子育て世代が置かれている状況はなかなかSOSが出せなかつたり、辛さを周りに伝えにくい。また、自分自身を振り返る時間すらない人たちが多くいます。そんな人たちのためにも、必要な支援を届けられるよう、「まるまる」のサービスをぜひ知っていただきたいです。奈良県下に住んでいる人なら誰でも利用でき、里帰り出産にも対応しています。訪問看護というと少し身構えてしまうかもしれません、私たちちは、抱えている辛さをそのまま安心して話せる存在を目指しています。

ママがまるならこどももまる！

また、誰もが生きやすい社会になるようなアプリの開発にも着手しています。私自身が発達障害のある子どもを育てている経験から誕生したアプリ「ココロのバロメーターの可視化」は、大阪・関西万博の「大阪ヘルスケアアパビリオン」に展示されました。また、これらの活動が評価され、第46回母子保健奨励賞を受賞。公益財団法人母子衛生研究会主催の「母子保健功労顕彰会」では表彰していただきました。

